

北方で繁殖を終えたシギ、チドリが千鳥に若葉、山野ではエジソンボウが中秋の候を告げています。皆林いかがお過ごしでしょうか。さて、4月に設立大会を開催し、すぐさま鳥類繁殖分布調査(緑の国勢調査)に入るというあめだとしていたが、ようやく結果整理の段階を迎えてます。設立大会の懸案事項でした探鳥会の件ですが、以下の通り計画はいたので、ふるて御出席いただきたいと存じます。

第1回役員会が開かれました

9月15日(金)に長岡市“けさじろ苑”において役員会が開かれ、事務局提案の議題について熱意のある討論が行なわれました。

1. 今後の野鳥の会県支部の方向と展望について。

- ① 県支部の運営にあたっては、役員各自が職員を全うする事が根本であり、随時役員会を開催し、保護活動の面では、ケースバイケースで積極的に取り組み、専門の間、保護担当者を決めて役員会全体を考える。
- ② 県下の交説組織と協調をとりながらユニークな活動をやって行きたいと思ふ。
- ③ 会員倍増運動を推進し、パンフレット等のPRにより勧誘する方向です。

2). 54年度計画について。

- ① 総会並び幹事会において計画、予算協議する。
- ② 総会は4月中旬に開催し、講習会、研修会なども合せてもり込む。(本部から講師を派遣してもらうことも考えています)
- ③ 探鳥会については、全県レベルで年1回とし、有志による養飼会、探鳥会を随時実施する。

3) 支部報(だより)の発行について。

なべし、事務局、及出金負担の人は別途として“支部だより”であります。表面も充実した中略、内部にしたいヒストリー風文は、型式です。

皆様からの積極的な御意見、ニクス、記録等、なんでも結構です。事務局宛てしどし、お寄せくださいと存じます。

又、支部報の題名は資料もつけずに当面“支部だより”とするといいと存じます。
支部だより：年4回(春夏秋・冬号)：200部印刷4P：3号5タケ印刷。

編集担当草野、上越(小林)、中越(大島)、下越(小野島)事務局(渡部)

★お知らせコーナー

- ・本会が長崎市にて開催され、定本野鳥記が復刊になりました。さらに春林研究者、日本鳥類大図鑑も併せて4巻増刊の事です。両書とも野鳥を志す者にとってはバブルです。これらの事務局で販売しております。購入用の方は御一品下さい。
- ・本年度会員登録の方は約半数ですが、支部運営に御協力をお願いいたします。

ボーグー部をサンクチュアリ基金へ!!

—アップル—

サンクチュアリ運動をさらに推進するため県支部を単位として募金を行なうことになりました。今年度末をめどに金約10万円を目指して取りたいと思つております。何とかお金のかかる時季ですが、サンクチュアリの主旨に御賛同をいたたき、1口金1000円を支部事務局宛、お送り下さい。来年1月には集計して本部サンクチュアリ委員会に送る予定です。
尚振替用紙を同封しましたのでよろしく御協力をお願いします。
近々香川県内にもサンクチュアリをアピールしたいと夢は、少くらむばかりです。

各地の鳥だより（短報）

① 上越城・柏崎(小林通信員)

- ・コマキギ: '78.3.26 '78.9.8. '78.9.24 中野城郡柿崎町、鶴城村等。
- ・オオマンコ: '78.4.4~6. 8♀♂♂♂ 上越市高田城址。
- ・ミサゴの巣巢: '77.5~7月 上越市郊外。
- ・柏崎市東田にて放鳥(ヒガシツカツカの♀('77.11.2)が高矢舉高岡郡で保護('78.3.28)
- ・ママミミの巣東確認: '78.6.4. XI羽部高柳町。

② 中越城(大島角信員)

- ・大河津分水: タケリ45羽(最高記録) '78.2.19 同 12羽 '78.2.28.
- ・ヨンガモ40羽 '78.4.16. トトロカモ 565羽 '78.3.18.
- ・マガツ: 8羽 '78.3.18. ③南魚沼、入日町・ホトトギスのクラハバヘの巣地確認
- ・'78.8.25 → ピナ川 '78.9.10

③ 下越城(小野島通信員)

- ・イヌワシ1羽(船着) '78.6.21. 東蒲、瀬波町奥川上流。 • ヨシイイの幼鳥を保護 '78.9.24.
- ・アホトリハシシギ2羽 '78.8.9.20. 岩船郡船越港~塙谷海岸。 新潟市松浪町。
- ・アカヒヒレアシギ1羽(塔島) '78.9.18. 新潟市松浪町。
- ・アマンバメの大群(±100) '78.9. 岩船郡三面川上流。 • ハコモドリの巣ぐら(130羽位) '78.9. 西蒲: 西川町
- オオモズ(?)の巣 '78.8. 千浦、五松町。

第1回探鳥会親睦会について

北方からの便鳥、ハツカウ、カモ類との出会いのために下記の通り探鳥会を開催いたします。
御多忙中とは存じますが、ぜひ御参集下さい。

○期日: '78.11.11(土)~12(日) /泊2日。

○場所: 新潟市鳥屋野潟。

○宿泊所: 〒950 新潟市北区2-5-9 生命共育会館 TEL 0252(47)9271

○日程: 11/11(土) 午後5:30分ごろまで集合して下さい。

○6:00~8:00 夕食懇親会他。 8:00~10:00 16種類、スラバ(鳥屋野潟の野鳥他)観察。

1/2(B)

○7:00~8:00 朝食 08:30 バス出発(駅前)にて鳥屋野入。

費用: 1泊2食 3200円、整組会費 1500円、当日会費 500円 計5200円です。

その他: 宿泊料金: 12日の探鳥会だけに参加する方は新潟駅前のペスター・シルの13歳以上
(シルバーホテル前)と午前8:30まで客室下さり。

※宿泊希望者は10月25日まで事務局宛、電話かハガキでお知らせ下さい(着手)

※朝は冷えますのでセーター類、マフを忘れなく、また、はきものはゴム靴が最適です。
又眼鏡、望遠鏡、図鑑類、筆記具など各自御用意下さい。